

豚肉情勢

項目	内容									
供給	<p>1.国産 ○ 令和3年2月度全国の肉豚出荷頭数は1,337千頭(農林水産統計3/31公表 前年同月比101.1%、前月比94.3%)となった。2月の全国地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道101.1%、東北102.5%、関東102.7%、北陸甲信越101.2%、東海111.4%、近畿101.2%、中四国101.7%、九州・沖縄97.2%となった。</p> <p>○ 令和3年3月の全国と畜頭数は、速報値で1,492千頭(3/31まで集計)、前年同月比104.0%となっている。稼働日数では昨年より2日間多い23日となり、1日当たりの平均と畜頭数は速報値段階で64,891頭となっている。(前年は68,315頭/日)</p> <p>○ 農水省食肉鶏卵課令和3年3月24日付肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は令和3年4月1,367千頭(前年同月比94%)、5月1,336千頭(同104%)、6月1,280千頭(同97%)、7月1,298千頭(同96%)となっている。</p>									
	<p>2.輸入 ○ 令和3年2月の輸入通関実績は豚肉全体で64.2千ト(前年同月比95.9%、前月比96.4%)となった。内訳はチルドが31.6千ト(前年同月比90.4%、前月比94.4%)、フローズンが32.6千ト(同101.8%、同98.3%)となった。主な国別では、チルドがカナダ15.5千ト(前年同月比89.2%)、米国14.8千ト(同 88.3%)、メキシコ1.2千ト(同160.9%)となった。フローズンは、スペイン6.5千ト(前年同月比92.4%)、デンマーク4.8千ト(同111.1%)、メキシコ7.6千ト(同112.8%)、米国3.2千ト(同94.5%)、カナダ2.4千ト(同136.6%)となっている。チルドは北米からの入船遅れの影響が引き続き発生するなか、一部工場の稼働停止による供給量の減少ならびに飼料価格の高騰による現地高等から前年を下回った。フローズンは前年をわずかに上回ったが、3月以降は再び前年を下回り、特に前年の輸入量が多かった4月は大幅に下回ることが予測される。</p>									
需要	<p>1.家計消費 ○ 総務省発表の令和3年1月期家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,989g(前年同月比114.5%)、支出金額が2,817円(同114.1%)となっている。</p>									
	<p>2.小売動向 2月概況 ○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の2月の販売統計速報によると、既存店ベースでの畜産部門の売上高は1,046億円(前年同月比101.1%)となった。自宅調理傾向の高まりは継続しているものの、うるう年の翌年にあたり営業日が1日少ない影響や、前年の同時期から保存性の高い食品の需要が増加した反動もみられ、やや伸び悩んだ。豚肉や鶏肉は気温上昇で鍋用が不振となったが、それ以外は堅調な動きを見せた。牛肉は国産、輸入問わず需要が集まる一方で、ハムなど加工肉は前年からの反動減が大きく不振だったとの報告がなされた。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した2月販売概況によると、畜産品の売上は818億円(店舗調整後で前年同月比100.9%)となり、昨年2月以降13か月連続で前年実績を上回ったが、前月比では87.0%と大幅に下回る結果となった。</p>									
	<p>3.加工肉 仕向量 3月概況 ○ 3月は緊急事態宣言の解除延長により、引続き内食需要が継続するなか、一般的に量販店などの販売が底堅く推移した。輸入チルドポークは入船遅れが生じ一部アイテムで品薄感が強まるなか、ベリーヤスソ物の引き合いが強い一方、フローズンは外食需要の停滞状況を反映し、荷動きが鈍かった。国産物・冷蔵品では、ウデヤモモといったスソ物は堅調な一方で、好調だったバラの荷動きが鈍化し、ロースの荷動きは非常に鈍いものとなった。国産物・冷凍品はウデ・モモ・挽材は好調、前月まで好調だったバラ・カタロースがそれに続く荷動きとなっている。</p> <p>○ 日本ハム・ソーセイジ工業協同組合発表 令和3年1月の豚肉加工品仕向量は27.4千ト(前年同月比99.6%、前月比82.5%)となった。この内、国内物が5.2千ト(前年同月比106.9%)、輸入物が22.2千ト(同98.0%)となっている。なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドポークは10.1千ト(前年同月比105.9%)となっている。</p>									
在庫	<p>1.在庫 ○ 農畜産業振興機構発表の令和3年1月末の推定期末在庫量は、182.5千ト(前年比87.3%、前月比96.9%)となった。内訳は、輸入品の在庫が160.1千ト(前年比85.3%、前月比95.4%)、国産品が22.4千ト(同104.5%、同109.9%)となり、輸入品は前年・前月ともに下回り、国産品は前年・前月を上回る結果となっている。</p>									
枝肉相場	<p>1.R3年3月速報値 ○ 令和3年3月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値(3/31時点)で480円/kg(前年同月比99.4%)となった。需要面では、緊急事態宣言の解除延長に伴い底堅い内食需要が継続しているものの、スソ物中心の荷動きとなった。供給面では、輸入チルドポークの輸入量は、北米からの入船遅れ・一部工場の稼働停止による供給量の減少等のため前年を下回り、全国と畜頭数は前年同期を上回った。相場の推移は、上旬は内食需要に支えられ堅調だったが、中旬以降は国内の出荷頭数が安定すると弱含みに転じ、下旬には軟調となった。</p>									
	<p>2.予測 R3年4月 ○ (独)農畜産業振興機構は4月出荷予測頭数を1,367千頭(前年同月比94.3%)と予測している。4月は①堅調な内食需要を連休向けの需要が後押しすることが見込まれること、②供給面では、輸入品は入船遅れなどにより入荷が不安定で、国内出荷頭数が前年を下回ることが予測されること、③緊急事態宣言の解除による需要-特に外食需要の回復が期待されること、などから相場は強含で展開することが予測される。ただし、出荷頭数や新型コロナウイルスの影響に伴う行政対応等による相場への影響には引き続き注視が必要である。</p> <p><相場予想: 東京市場、税込み></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>R3年2月実績</td> <td>R3年3月速報値</td> <td>R3年4月予測</td> <td>R3年5月予測</td> </tr> <tr> <td>【上物】(前年比)</td> <td>499円(114.7%)</td> <td>480円(99.4%)</td> <td>540円(88.3%)</td> <td>590円(93.5%)</td> </tr> </table>		R3年2月実績	R3年3月速報値	R3年4月予測	R3年5月予測	【上物】(前年比)	499円(114.7%)	480円(99.4%)	540円(88.3%)
	R3年2月実績	R3年3月速報値	R3年4月予測	R3年5月予測						
【上物】(前年比)	499円(114.7%)	480円(99.4%)	540円(88.3%)	590円(93.5%)						

国内生産量の推移		農水省出荷予測 (千頭:%)			
暦年	国内出荷頭数		暦年	出荷予測	
	千頭	前年比		頭数	前年比
H28年	16,379	101.7	R3年 4月	1,367	94
H29年	16,338	98.3	R3年 5月	1,336	104
H30年	16,429	100.6	R3年 6月	1,280	97
H31年	16,320	99.3	R3年 7月	1,298	96
R2年 11月	1,452	102.4	令和3年3月24日更新		
R2年 12月	1,519	102.7			
R3年 1月	1,417	98.2			
R3年 2月	1,337	101.1			
輸入量の推移		財務省 :通関実績			
暦年	輸入数量		チルド数量		
	ト	前年比	ト	前年比	
H28年	861,149	108.9	355,501	110.3	
H29年	932,048	108.2	398,847	112.2	
H30年	924,971	99.2	406,752	102.0	
H31年	958,963	103.7	407,360	100.1	
R2年 12月	71,547	98.9	36,877	107.0	
R3年 1月	66,670	92.2	33,515	99.8	
R3年 2月	64,257	95.9	31,653	90.4	
家計消費量 (㌔, 円, %)					
暦年	全国1世帯当たり				
	数量	前年比	金額	前年比	
H28年	20,431	103.0	29,484	99.3	
H29年	20,785	101.7	30,025	101.8	
H30年	21,514	103.5	30,591	101.9	
H31年	21,178	98.4	29,637	96.9	
R2年 10月	1,915	105.9	2,751	107.7	
R2年 11月	1,920	107.6	2,746	109.1	
R2年 12月	2,143	113.7	3,017	112.4	
R3年 1月	1,989	114.5	2,817	114.1	
加工品仕向量		市況の推移(東京市場)*税込み			
暦年	加工品仕向量		暦年	豚枝肉「上物」	
	千ト	前年比		円/kg	前年比
H28年	370.5	98.9	H28年	524	93.7
H29年	376.6	101.6	H29年	569	108.6
H30年	376.6	100.0	H30年	518	91.0
H31年	372.1	98.8	H31年	524	101.2
R2年 10月	32.5	98.1	R2年12月	532	104.3
R2年 11月	33.5	97.5	R3年1月	497	109.7
R2年 12月	33.2	102.5	R3年2月	499	114.7
R3年 1月	27.4	99.6	R3年3月速報	480	99.4